

記号		名 称	やとみ 弥富公園南側樹林地	学区	やとみ 弥富学区
----	--	-----	------------------	----	-------------

■ 対象地の概要 ■

- 瑞穂区の東部にある弥富学区は、名古屋市東部丘陵地の端部にあたる。市街化が進んだ現在でも、樹林地や宅地の縁などが比較的多くみられる学区である。
- 学区の中央部にある弥富公園の南側には、細長い形状の斜面樹林地がある。比較的規模は小さいものの、アカマツ・コナラ・アベマキ・ヒサカキ・アラカシなどかつてこの地域にあった里山の植生を今に残す樹林地である。
- 植物や動物・樹木・森林・土壤・里山などの自然体験型環境学習のフィールドとして活用できる。

■ 位置図 ■



■ 写真 ■ (平成 21 年 7 月調査)



- アベマキ・コナラなどの里山林を構成する樹林地が、隣接する  
やとみ  
弥富公園と一体となり、緑濃いゾーンを形成している。



- 樹林地内には、管理によってでた枯れ木が積み置きされ、これ  
じゅりんち  
かんり  
るい  
がクモ類・甲虫類など生きものの生息環境となっている。



- 斜面地の小崖地に見られるこの地域の地層。八事層とよばれる  
しゃめんち  
こがけち  
ふく  
白いチャートを含む礫層が観察できる。



- 西端部には平坦な草地があり、野原の観察や集合の場所と  
せいだんぶ  
へいたん  
りよう  
くさら  
かんさつ  
のはら  
かう  
しゅうごう  
ぱしょ  
して利用が可能である。